

# 入 札 説 明 書

令和 8 年 1 月 2 7 日さいたま市告示第 1 1 4 号により公告した令和 8 年度さいたま市インターネット上の誹謗中傷等に係る相談窓口運営業務の入札等については、関係法令等に定めるもののほか、この入札説明書によるものとします。

## 1 件名

令和 8 年度さいたま市インターネット上の誹謗中傷等に係る相談窓口運営業務

## 2 競争入札参加資格確認申請に関する事項

### (1) 提出方法

埼玉県電子入札共同システム（以下「電子入札システム」という。）により、競争入札参加資格確認申請時に競争入札参加申込兼資格確認申請書を添付して提出してください。

入札参加資格の確認のための必要書類等については、別途、提出期間内に持参、郵送又は電子メールにて提出してください。

なお、電子入札システムを利用できない場合は、紙入札参加承認申請書とともに、持参、郵送又は電子メールにて提出してください。

### (2) 提出書類

ア 競争入札参加申込兼資格確認申請書（原則、電子入札システムにより提出）

イ 令和 2 年 4 月 1 日以降に、一般市民を対象とするインターネット上の誹謗中傷等に特化した専門の相談窓口の運営業務に係る契約を、国、地方公共団体又は民間団体との間において締結し、かつ、誠実に履行した実績を証明する書類

- ・ 契約書の写し（契約期間、契約相手方、規模、業務内容が確認できるもの）
- ・ 履行を証明する書類の写し

ウ 紙入札参加承認申請書（電子入札システムを利用できない場合のみ提出）

### (3) 任意提出の書類

ア 入札保証金免除申請書

イ 封入封緘以外の作業が発生しないよう整えた返信用封筒（競争入札参加資格確認結果通知書について郵送による交付を希望する場合）

### (4) 提出期間

ア 電子入札システムにより提出する場合

告示の日から令和 8 年 2 月 1 0 日（火）午後 4 時まで

イ 紙により提出する場合

告示の日から令和 8 年 2 月 1 0 日（火）まで（さいたま市の休日を定める条例（平成 1 3 年さいたま市条例第 2 号）第 1 条に規定する休日（以下「休日」という。）を除く午前 9 時から午後 4 時まで）。なお、郵送の場合は、同日必着とし、郵送後に電話連絡すること。

### (5) 電子入札システム以外の提出先

さいたま市市民局市民生活部人権政策・男女共同参画課（人権政策係）

〒330-9588 さいたま市浦和区常盤 6-4-4

電 話 048（829）1132 FAX 048（829）1969

電子メール jinken-seisaku-danjo-kyodo@city.saitama.lg.jp

### 3 仕様に関する質問方法

#### (1) 提出方法

電子入札システムにより行います。

電子入札システムを利用できない場合は、質問書を持参、電子メール又はFAXで提出してください。

#### (2) 電子入札システム以外の提出先

2(5)に同じ

#### (3) 受付期間

公告日から令和8年2月3日（火）まで（休日を除く、午前9時から午後4時まで）

#### (4) 回答方法

令和8年2月5日（木）に、電子入札システム及びさいたま市ホームページにおいて回答を掲載します。

### 4 入札保証金に関する事項

#### (1) 入札保証金の納付期限 令和8年2月19日（木）

#### (2) 入札保証金の納付場所 さいたま市の指定する金融機関

#### (3) その他 入札保証金の納付を要するとされた者は、本市が交付した納付書により、見積もった金額の100分の5以上を入札日までに納付した上で、納付書兼領収書の写し（本市の指定金融機関の領収印があるものに限る。）を納付期限までに提出してください。郵送による提出の場合、入札書とともに同一の封筒に入れ、入札してください。

### 5 入札保証金の納付免除に関する事項

#### (1) 競争入札に参加しようとする者が、次のいずれかに該当する場合は、入札保証金の納付免除となります。

ア 過去2年の間に国又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を2回以上にわたって締結し、かつ、これらをすべて誠実に履行した者。

イ 保険会社との間にさいたま市を被保険者とする入札保証保険契約を締結したとき。

#### (2) 入札保証金の納付免除を申請する場合は、令和8年2月10日（火）までに、入札保証金免除申請書に次の書類を添付して提出してください。

ア (1)のアに該当する場合

令和5年4月1日以降に履行が完了した国又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約書の写し又は履行を証明する書類の写し（2件分）

イ (1)のイに該当する場合

入札保証保険証券の原本

### 6 入札及び開札に関する事項

#### (1) 入札方法

ア 電子入札システムから入札金額を記録してください。やむを得ない事情により電子入札システムが使用できず、紙による入札を実施する場合は、事前に「紙入札参加承認申請書」を提出してください。

イ 紙による入札の場合は、市指定の入札書をもって行い、表に「さいたま市長」、「件名」、「開

札日時」及び「入札参加者名」を書いた封筒に入札書を入れて提出してください。代理人が持参により入札書を提出する場合においては、委任状を提出してください。

なお、郵便による入札を行う場合は、二重封筒とし、表封筒に「入札書在中」と朱書きの上、必ず郵便書留にて送付してください。

(2) 最低制限価格

設定します。

(3) 落札者の決定方法

予定価格の110分の100の価格の範囲内で、最低制限価格の110分の100の価格以上の価格をもって入札を行った者のうち最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者としますので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載してください。

(4) 再度入札の実施

初度入札において落札者がいないときは、新たに日時及び場所を定め、再度入札を行います。再度入札に参加できる者は、初度入札に参加した者としてします。

ただし、初度入札において無効な入札を行った者は、再度入札に参加することができません。再度入札は1回とします。また、再度入札の到達期限までに入札書の提出がない場合は、辞退として扱うものとします。

(5) 開札時の入札参加者立ち会いは不要です。

(6) 開札結果

落札者の決定については、開札日に電子入札システムにおいて通知します。なお、電子入札システムを利用できない場合は、個別に通知します。

また、開札結果については、後日、入札情報公開システムに掲載します。

7 その他必要な事項

(1) 契約手続等

契約予定日 令和8年2月27日（金）

(2) 電子入札システムにおける会社名や代表者の変更等の取り扱い

会社名や代表者の変更等により電子証明書の情報の変更（再取得）が間に合わない場合等、競争入札参加資格者名簿の登録内容と電子証明書の情報が相違となる場合は、紙による入札を実施してください。

(3) 地方自治法第234条の3に基づく、長期継続契約により契約を締結します。従って、当該契約を締結した会計年度の翌年度以降のさいたま市歳出予算における当該契約金額に基づく予算措置がなされない場合は、本契約を変更又は解除する場合があります。

(入札説明書別紙)入札関係書類提出注意事項

必ずお読みください

1 提出方法

電子入札システムにより入札する場合

凡例

◎…他の提出方法不可

○…いずれかの方法で提出

入札説明書	書類名	電子入札システム	電子メール	持参	郵送	FAX	提出期限	備考
2(1)(2)	競争入札参加資格確認申請	◎	×	×	×	×	2月10日	電子入札システム上の手続き
2(1)(2)	競争入札参加申込兼資格確認申請書	◎	×	×	×	×	2月10日	
2(1)	紙入札参加承認申請書	—	—	—	—	—	—	不要
2(1)(2)	入札参加資格に関する書類	×	○	○	×	×	2月10日	
3	質問書	○	○	○	○※2	○	2月3日	質問がある場合のみ必要
2(3)、5	入札保証金免除申請書	×	○	○	×	×	2月10日	入札保証金の免除を申請する場合のみ必要
2(3)、5	入札保証金免除確認書類	×	○※1	○	×	×	2月10日	入札保証金の免除を申請する場合のみ必要
4(3)	納付書兼領収書の写し	×	○	○	×	×	2月19日	入札保証金を納付した場合(期限は2月19日)
6(1)ア	入札書	◎	×	×	×	×	2月19日	
6(1)イ	委任状	—	—	—	—	—	—	不要

紙により入札する場合

凡例

◎…他の提出方法不可

○…いずれかの方法で提出

入札説明書	書類名	電子入札システム	電子メール	持参	郵送	FAX	提出期限	備考
2(1)(2)	競争入札参加資格確認申請	—	—	—	—	—		電子入札システム上の手続き
2(1)(2)	競争入札参加申込兼資格確認申請書	—	○	○	○	×	2月10日	
2(1)	紙入札参加承認申請書	—	○	○	○	×	2月10日	
2(1)	入札参加資格に関する書類	—	○	○	○	×	2月10日	
3	質問書	—	○	○	○※2	○	2月3日	質問がある場合のみ必要
2(3)、5	入札保証金免除申請書	—	○	○	○	×	2月10日	入札保証金の免除を申請する場合のみ必要
2(3)、5	入札保証金免除確認書類	—	○※1	○	○	×	2月10日	入札保証金の免除を申請する場合のみ必要
4(3)	納付書兼領収書の写し	—	×	○	○	×	2月19日	入札保証金を納付した場合、入札書に同封(期限は2月19日)
6(1)ア	入札書	—	×	○	○※2	×	2月19日	必着(代理人が持参する場合は委任状を提出)
6(1)イ	委任状	—	×	○	○※2	×	2月19日	必着(代理人氏名で入札する場合は入札書に同封)

※1 入札保証保険契約に係る保険証券を提出する場合は、電子メール不可(持参のみ)

※2 一般書留(簡易書留を含む)又はレターパックによる郵送のみ

## 2 提出方法の注意事項

### 電子入札システム

・原則、電子入札システムにより参加してください。電子入札システムが利用できない場合のみ紙で入札してください。

### 電子メール

・指定の件名及びファイル名で提出してください。（「電子メールで提出する場合の件名及びファイル名」参照）

・提出する書類等は必ずPDF形式に変換して提出してください。

・書類は1つのファイルにまとめず、書類単位で個別のPDFファイルに変換し、添付してください。

・データの容量が大きいとメールの送受信に支障をきたす可能性があるため、なるべく容量を抑えるようにお願いします。

・メールの送信先アドレスについては、間違いのないよう確認してください。万が一送信しても届かない場合は、お手数ですが、人権政策・男女共同参画課までご一報ください。

### 持参

・各書類提出期限内に、休日を除く午前9時から午後4時までに持参してください。

### 郵送

・期限までに到達するよう余裕をもって発送してください。

・入札書及び質問書等の提出方法は、一般書留（簡易書留を含む）又はレターパックによる郵送のみとなります。

それ以外の方法（特定記録郵便、通常郵便、宅配業者によるメール便など）により提出された場合は、無効となりますのでご注意ください。

・入札書の提出の際は、必ず封筒作成例をご覧ください。

### FAX

・FAXにより提出する場合は、提出後、速やかにその旨を人権政策・男女共同参画課に電話で連絡してください。

### 3 紙による入札に関する注意事項

- ・入札書作成の際は、「記入上の注意」を確認してください。
- ・競争入札参加資格者として登録されている所在地又は住所、商号又は名称、代表者の職・氏名を記入してください。
- ・登録の際に、契約者を登録している(契約等の権限を委任している)場合は、契約者の所在地、名称、職・氏名を記入してください。
- ・市指定の入札書を使用してください。
- ・日付は、入札書提出期間内の日付を記入してください。
- ・入札金額を訂正した入札書による入札は無効となります。
- ・入札書の記載事項で金額以外を訂正する場合は、訂正を行う箇所を消し線で見え消しにして、入札書に使用した印鑑を押してください。
- ・入札書へ記入する際、鉛筆等の容易に消去可能な筆記用具の使用はできません。
- ・電子くじ番号欄に、任意の3桁の数字(000～999)を必ず記載してください。
- ・電子くじ番号欄が空欄の場合、入札は無効となります。
- ・一度提出した入札書の書き換え、引き換え又は撤回することはできません。
- ・入札書は内封筒に入れ、それをさらに郵送用の外封筒に入れた上で、郵送してください。
- ・代理人が作成した入札書を郵送する場合は、委任状を同封してください。

### 4 提出先・問い合わせ先

〒330-9588   さいたま市浦和区常盤6-4-4   市民局市民生活部人権政策・男女共同参画課(人権政策係)

TEL：048(829)1132   FAX 048(829)1969   メール：jinken-seisaku-danjo-kyodo@city.saitama.lg.jp

HP：https://www.city.saitama.lg.jp/005/001/017/006/003/p118838.html

電子メールで提出する場合の件名及びファイル名

入札説明書	書類名	ファイル名	メールの件名
2(1)(2)	競争入札参加申込兼資格確認申請書	競争入札参加申込兼資格確認申請書	入札参加資格に関する書類について
2(1)	紙入札参加承認申請書	紙入札参加承認申請書	
2(1)(2)	入札参加資格に関する書類	書類名がわかるように記載してください。 例:契約書の写し、履行完了確認書の写し	
3	質問書	質問書	質問書について
2(3)、5	入札保証金免除申請書	入札保証金免除申請書	入札保証金免除に関する書類について
2(3)、5	入札保証金免除確認書類	書類名がわかるように記載してください。 例:保険証券の写し、契約書の写し、履行完了確認書の写し	
4(3)	納付書兼領収書の写し	納付書兼領収書の写し	納付書兼領収書の写しについて

## 封筒作成例

入札書等を内封筒に入れ封入する。

※入札保証金を納付した場合は納付書兼領収書の写しも入れる。

※代理人が作成した入札書を郵送する場合は、委任状も入れる。

入札書  
(所定様式)

※納付書兼領収書  
の写し

※委任状

内封筒記入例

内封筒は、必ず作成してください。

件 名 令和8年度さいたま市インターネット上の誹謗中傷等に  
係る相談窓口運営業務

開札日時 令和8年2月20日 午前10時00分

株式会社〇〇〇〇

外封筒記入例

〒330-9588

さいたま市浦和区常盤6-4-4

さいたま市役所市民局市民生活部人権政策・男女共同参画課 宛

〒〇〇〇-〇〇〇〇

〇〇〇〇市〇〇〇〇町〇-〇-〇

株式会社〇〇〇〇

入札書在中

### ◎封筒に記載する事項(以下の記載事項を厳守してください)

#### ・内封筒に記載する事項

件名、開札日時、入札参加者名を記載する。

#### ・外封筒に記載する事項

宛先 〒330-9588

さいたま市浦和区常盤6-4-4

さいたま市役所市民局市民生活部人権政策・男女共同参画課 宛

表に、「入札書在中」と朱書きする。

入札参加者の住所、名称(法人にあっては、法人名)を記載する。

(入札・~~見積~~書(第 回))

「1」と記入してください。

1 件 名 令和8年度さいたま市インターネット上の誹謗中傷等に係る相談窓口  
運営業務

2 履行場所 受託者が設定した場所

先頭に¥を忘れずに記入してください(1マス使用)。見積もった金額の110分の100に相当する金額を記入してください。

3 金 額

百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

4 入札保証金 要 ・ 免除

さいたま市契約規則に従い、さいたま市業務委託契約基準約款、仕様書、場所等を熟知したので、  
(入札・~~見積~~) します。

令和 年 月 日

入札書提出期間内の日付を記入してください。

住 所

必ず押印してください。

商号又は名称

代表者職氏名

印

上記代理人

印

さいたま市長 清水 勇人

## 【添付書類について】

入札書・納付書兼領収書の写し(←入札保証金を納付した場合)は一つにまとめ、封筒に入れて、提出してください。

## (注意事項)

- 1 金額は算用数字で記入し、頭部に¥を付記すること。
- 2 代理人による入札又は見積の場合の印は、代理人印のみでよいこと。
- 3 見積の場合の入札保証金については、適用なしと記入すること。
- 4 電子入札システムにより行う入札で、書面により入札書を提出するときは、くじ入力番号欄に任意の3桁の数字(000～999)を記載すること。

任意の3ケタの番号を  
「必ず」記入してください。

電子くじ番号

--	--	--	--